






ふりがな 氏名	おかもと かずま	都 道 府 県	東京都	
	<b>岡本 和馬</b>			
所属/肩書	エッジニア合同会社 ディレクター			
私のESD活動	朝日新聞・未来メディアプロジェクトへの参加と学校作りプロジェクトに参加			
関心・活動のSDGs				

## 活動の概要

朝日新聞が主催する未来メディアプロジェクト「未来メディア／2030 SDGs で変える」というグループに所属しています。このグループは社会課題に取り組む個人が繋がる為のプラットフォームであり、定期的にイベントや勉強会も開催されています。また、現役の新聞記者の方と一緒にテクノロジーやメディアを活用して課題を克服するソリューションを探すワークショップ「未来メディアキャンプ」という昨年開催されたイベントに参加し、開催地となった横浜市をテーマに横浜市の社会課題を解決するアイデアを模索しました。

その他には2020年に逗子で「ヒミツキチ森学園」という学校を設立するためのプロジェクトに参加しております。この学校は「自分のど真ん中で生きる」をテーマとしており、教育ではなく「共育」大人も子供も立場を関係なくお互いの意思を大切に、協力していくことなどを最も重視しています。SDGs や働き方改革など、社会全体で様々な変革が求められていますが、それらの問題の元を正せばすべて教育にいづくのではないかと考えています。教育の時点から一人一人が社会課題と向き合う意識を持つ、そしてそれぞれができる範囲でできることを実践していく、そうすることで社会は少しでも良い方向になったり、問題解決の道筋ができるのではないかと考えているため、学校を作るという上記のプロジェクトに参加しております。

・「ヒミツキチ森学園プロジェクト」 <http://chihomiyashita.hatenablog.com>

・「2030 SDGsで変える」 <https://miraimedia.asahi.com>

## 今後の活動や協働への展望

コンファレンス参加者との繋がりや、ワークを通じて得られるであろう、場の作り方やアクションの起こし方などの実践的な能力を自分の所属するコミュニティ(未来メディアプロジェクトやヒミツキチ森学園)の取り組みに還元したり、個人として誰もが自分の持つ問題意識や社会問題に対しての想いを話し合い、アクションへのハードルを下げることの出来る場を作り出したいと考えています。最も重要なのはアクションすることだと思いますが、まずは考えること意識を変えることが必要だと感じています。意識が変わらなければ行動もできない、そして今の社会の空気の中では社会問題について話す、問題提起することさえ、「恥ずかしい」「意識が高いと思われるから嫌だ」という空気がある気がします。アクションに繋げる為に、各々の問題意識や想いを気軽に話し合い、意識を変えるきっかけとなる場所づくりやワークショップを開催したいと考えます。意識を変えれば、その中の何人かは実際に行動を起こしてくれるかもしれない、そしてその動きが少しずつ波及していけば大きな動きになり、社会に対して影響をもたらすことも可能だと考えます。